

逢人音

～アフリネ～ Vol.3



発行日 平成31年1月15日
発行先 伊勢原市伊勢原二丁目7-29
連絡先 0463-67-9015
info.afurine@gmail.com
WEB <http://www.afurine.com>



mf

新年明けましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新春をむかえられたことと、お慶び申し上げます。

昨年9月に開設させていただいたニジノアトリエも早いもので半年が経とうとしております。

これもひとえに皆様の温かいご支援とご協力・ご理解の賜物でございます。この場をお借りし心より御礼申し上げます。

2019年は「平成」時代が終わり新しい時代を迎える節目の年でもあります。

2000年に始まった介護保険制度から19年目を向かえ、介護の世界では人口・社会構造などの様々な要因により「介護のあり方」にも変化が必要とされているのではないのでしょうか。

ニジノアトリエでは開設以来、事業所のコンセプトを「趣味の継続・伝統の継続・笑顔の継続・暮らしの継続」と掲げ、今まで培った経験と知識、技術をベースに利用者様一人ひとりの人生を尊重した個々に対応する介護を目指しております。

今後 増加してくるであろう認知症を患われた方に対するアプローチをどのようにすれば良いか、職員と共に模索する日々が続きました。多方面の方々からご助言をいただくことで少しずつではありますが、前に進むことができました。

利用者様の出来ないところを探すのではなく、利用者様が一人で出来ることや職員が少し手伝うことで出来ること、環境を整えば出来ることを探し、日々の役割や活きがいを取り戻せるような施設にしていきたいと思っております。

まだまだ勉強不足で未熟な部分もございますが、職員一同 不足部分を補いながら利用者様一人ひとりに対し最善のアプローチができるよう努め、地域に根付いた活動をしてまいります。

本年も何卒よろしく願いいたします。

一般社団法人あふりね
ニジノアトリエ 職員一同



～応急救急訓練を受講して～

伊勢原市消防本部の方に来ていただき、応急救護訓練を受講しました。実際の状況を仮定し、緊張感漂う中人形を使つての胸骨圧迫・人工呼吸・AEDなど実践さながらの訓練をおこないました。

初めて胸骨圧迫を体験したスタッフは想像以上に力が必要なことに驚いていました。頭で理解するだけではなく、体を使ってプロの方に教えていただきながら訓練することはとても良い経験になり、救急車が到着するまでの時間がいかに大事かを学ぶことができました。

こうした訓練を重ねることで有事の際には冷静に対処することができると思っております。今後も定期的に行い、スタッフ全体の意識を高めていきたいと思っております。



mp

b





～NPO法人 シニアライフセラピー研究所 かめキッチンで昼食を楽しんで～

藤沢市鵠沼海岸に昨年6月にオープンした、認知症を抱えるデイサービスの利用者様が調理から接客までを手がけるレストラン「かめキッチン」にご縁がありランチを食べに行きに来ました。

NHKのニュースでも紹介された事もあり、ワクワクドキドキでいざドアをオープン！

目に飛び込んで来たのは、沢山のお客様と広い空間そしてレジに並ぶこれまた沢山のお客様。入口を入って右側には焼き立ての美味しいようなパンが所狭しと並んでいます。

店内は親子連れや女性グループなどでにぎわい、小さな子供たちのはしゃぐ声、ママさん達の会話が弾んでいます。そしてそこには今迄私達が経験した事のない介護の理想が成り立っていました。「レストラン」であり「デイサービス」でもあり、当然そこには要支援～要介護の利用者様がいらして料理を作ってお客様に提供している訳です。



イキイキとした笑顔でキッチンの前に立つ女性利用者様や、真剣な表情で料理を作っている男性の利用者様がカウンター越しに見えます。凄く良い意味でカルチャーショックを受けました。

気になるランチはというとバイキング形式で、和・洋・中とメニューも豊富で悩みます。私は欲張りなので全種類を頂きましたが、とても美味しく長年料理を作ってきた味がそこにはありました。

職員さんの話では「かめキッチン」はオープンに向けて出来る所は皆で手作りし、毎日の献立はその日の朝に話し合っ決めてとの事でした。又新規利用者様の事前面談ではやりたい事、出来る事をご本人から時間をかけて聞き取っていると話してくれました。お話していて何より印象的だったのは、職員自身がこの仕事をとても楽しんでいる姿でした。



～職員をつぶやき～

ニジノアトリエ 介護職 波多野万葉

皆さんは今年の初夢は何を見ましたか？今回は見ると縁起が良いとされる初夢について書きたいと思います。

初夢とは、新年のある夜に見る夢のことを言い、夢の内容で一年の吉凶を占います。

良い初夢として代表的な「一富士・二鷹・三茄子」は東京都文京区にある駒込富士神社に由来すると言われています。駒込富士神社は江戸時代の富士信仰拠点の一つで、今でも「お富士さん」と呼ばれる神社です。周辺に鷹匠屋敷があった事と、駒込茄子が名産物であった事によるとされています。それぞれの意味を紹介させていただきます。

《富士》高い目標や理想をあらわし立身出世の象徴
《鷹》可能性の広がりや自由な行動力をあらわし、開運や夢の実現につながる

《茄子》事を『成す』に通じ蓄財や子孫繁栄をあらわしています。

実はこの続きがあるのをご存知ですか？

《四扇》末広がりや子孫繁栄や商売繁栄をあらわす
《五煙草》祭りや祝い事に欠かせない。煙が上がるので縁起が良い

《六座頭》座頭とは、琵琶法師の座に所属する剃髪した盲人のことで「毛がない」から『怪我ない』という家内安全を願う。と伝えられています。

また、良い夢はあまり人に話さない方がよいとされています。夢を見てから数日経過したら問題ないですが、良い夢はまずは見た本人が意味を考え、それに相応しい行動や意識を持つことで正夢になると信じられているためです。



～編集後記～

平成の時代が終わり新しい時代を迎えようとしている今年、事業所としても現状に満足することなく常に成長する気持ちを持ち、精進してまいります。

今号でご紹介させていただいたような交流を交えながら、成長できたら幸いです。今年もよろしくお願いたします。

